

【サイエンス・ダイアログを開催しました！】

5月18日(水)の 3・4校時に本校の2年理数科の生徒を対象としたサイエンス・ダイアログを開催しました。サイエンス・ダイアログは外国人研究者の英語による講演を通して、グローバルな視点から最先端の科学への興味・関心を高めさせるとともに、英語によるコミュニケーション能力を向上させることをねらいとして、毎年実施しています。

今年、東北大学のRunzi Wang (Mr) (中国)先生と鈴木研先生から、物質の消耗や破損に関する仕組みの説明とそれを応用した飛行機エンジンの英語講義をいただき、実験を行いました。

＜生徒の感想＞

- ・物理にとっても興味が持てた
- ・英語のみの講義が勉強になった
- ・めったにない経験ができた
- ・中国の文化と実験がおもしろかった

普段なかなか経験できないことに触れられて生徒にも大きな刺激があったようです！

